

正誤表（達成状況評価）

82：琉球大学

No.	頁数	誤	正	修正事由
01	p.8	「大学の世界展開力事業」	「大学の世界展開力強化事業」	正確な事業名で記載するため
02	p.10	「大学の世界展開力事業」	「大学の世界展開力強化事業」	正確な事業名で記載するため
03	p.53	～次年度以降の開催を臨む声も～	～次年度以降の開催を望む声も～	誤字・脱字があったため

正誤表（現況分析（教育））

82：琉球大学

No.	現況分析単位 (学部・研究科等)	頁数	誤	正	修正事由
01	01_人文社会学部	p.1-5	9割以上の学生が希望通りの専門分野を選択できた（7頁に詳述）	9割以上の学生が希望通りの専門分野を選択できた（7頁 <u>I.5-1</u> に詳述）	より正確な記載にするため
02	01_人文社会学部	p.1-7	国立大学法人評価で注目される点として評価された（別添資料8201-i1-6）。	国立大学法人評価で注目される点として評価された（別添資料 <u>8201-i5-6</u> ）。	誤字・脱字があったため
03	06_教育学部	p.6-4	知見や経験を供えることができ、	知見や経験を <u>備える</u> ことができ、	誤字・脱字があったため
04	06_教育学部	p.6-4	教育職員免許法の科目区分で〈大学独自に定める科目〉	教育職員免許法の科目区分で〈大学 <u>が</u> 独自に定める科目〉	誤字・脱字があったため
05	06_教育学部	p.6-8	各専修には教育実習委員とも	各専修 <u>の</u> 教育実習委員とも	誤字・脱字があったため
06	06_教育学部	p.6-9	女性教員であることにも現れている。	女性教員であることにも <u>表れてい</u> る。	誤字・脱字があったため
07	06_教育学部	p.6-16	就職者うち、卒業後直ちに	<u>就職者のうち</u> 、卒業後直ちに	誤字・脱字があったため
08	07_教育学研究科	p.7-2	*特別支援教育専は2018年度から募集停止	<u>*特別支援教育専攻</u> は2018年度から募集停止	誤字・脱字があったため
09	07_教育学研究科	p.7-4	初年次教育に関する専修のあいだで合意を形成した	初年次教育に <u>関する合意を</u> 形成した	誤字・脱字があったため
10	09_理学部	p.9-13	脆弱な島嶼整体系の保 全に關す	脆弱な島嶼整体系の <u>保全</u> に關する	誤字・脱字があったため

正誤表（現況分析（教育））

			る		
11	10_理工学研究科	p.10-7	他大学で博士の学位をした者	他大学で博士の学位を <u>取得</u> した者	誤字・脱字があったため
12	10_理工学研究科	p.10-10	モノのインター ネット (IoT)	モノの <u>インターネット</u> (IoT)	誤字・脱字があったため
13	10_理工学研究科	p.10-10	ダブルディグリープログラム学生 を<I.A-4>	ダブルディグリープログラム学生 を <u><I.A-5></u>	誤字・脱字があったため
14	10_理工学研究科	p.10-12	先大学を訪問し、	<u>左記</u> 大学を訪問し、	誤字・脱字があったため

正誤表（現況分析（研究））

82：琉球大学

No.	現況分析単位 (学部・研究科等)	頁数	誤	正	修正事由
01	04_教育学部・教育学研究科	p.4-4	自然科学系においては、学術的意義の極めて大きい国際誌(ESI及びESIで定められた各分野・・・	自然科学系においては、学術的意義の極めて大きい国際誌(ESI、 <u>または</u> ESIで定められた各分野・・・	誤字・脱字があったため
02	08_保健学研究科	p.8-11	難治性感染症(成人 T 細胞白血病／リンパ腫)やウイルス感染症に対する検出・診断法、治療法、予防法について、またがん治療薬の開発について、	難治性感染症やウイルス感染症(<u>ヒト T 細胞白血病ウイルス I 型</u>)に対する検出・診断法、治療法、予防法について、また <u>癌</u> 治療薬(<u>成人 T 細胞白血病／リンパ腫</u>)の開発について、	より正確な表現にするため
03	10_熱帯生物圏研究センター	p.10-4	本学医学研究科の教員(兼センター併任教員)1名と、	本学医学研究科の教員(<u>センター併任教員</u>)1名と、	誤字・脱字があったため
04	10_熱帯生物圏研究センター	p.10-10	熱帯・亜熱雨林	熱帯・ <u>亜熱帯</u> 雨林	誤字・脱字があったため